第5号

宗祇さん

令和3年2月28日発行　裾野市宗祇法師の会

総会・宗祇法師を偲ぶ会

コロナ禍に翻弄され続けた一年、宗祇法師の会でも多くの行事が中止または縮小を余儀なくされ、会員の皆さまとの交流も限定的となってしまいました。

予定していた総会は、急遽葉書での議事の承認をいただく形となり、第五回総会としました。

宗祇法師を偲ぶ会は、例年裾野市内外の多くの皆さまをお迎えし、市の多彩な文化を奉納、ご披露頂く大きな交流の場となっていましたが、今年の第519回忌は密を避けるために、役員七名のみでの開催となりました。

当日は定輪寺に於いて中村住職（会長）のしめやかな読経が流れ、小林静司宗匠捌、奉納歌仙「宗祇忌や」を朗詠し厳かな雰囲気の中、宗祇法師を偲びました。

奉納歌仙「宗祇忌や」の巻

宗祇忌や歌仙一巻奉る　**小林　静司**
御霊守りて色変えぬ松　小林　静司
頂きを仰ぎ見すれば月出て　中村　雄介
全員起立斉唱の子等　近藤　蕉肝
壇上に祝辞を述べる貴賓起ち　本屋　良子
水泳交流姉妹都市から　高村　謙二
格好の土産話に鯉幟　鳥澤　由克
古民家喫茶やけに賑わう　和田　忠勝
記念日をみな覚えてるまめ男　宮澤　次男
スローダンスの腰を引き寄せ　鈴木千恵子
解けないで欲しいと願う呪あらん　和田ひろ子
平安絵巻寒灯の下　山中たけを
賤が屋に月影射して囲炉裏燃ゆ　篠はらっぱ
ローアングルの好きな監督　大津　博山
近未来人工知能暮らし変え　丹下　誓
電波々々で空間が混む　賀茂　博美
静かなる街はコロナと花の舞い　内藤　法子
字余りの句がとても温か　佐野　彰一
語り継ぐブラジル移民春行方　櫻井　譲
グランドゴルフ歓声を浴び　花月乙千寿
対角線飛行機雲が大空に　水野　森雄
当たり籤引く運強い孫　上村　昭廣
オンライン上は制服下パジャマ　山本　則一
自宅待機で写経掛香　佐野　仙由
長い足真菰刈る娘を思い出し　横手　陵山
特に難し愛の表現　桃井　昭一
ふたりとも好きでライブに通いつめ　川畑　政輪
読めぬ字多く混じる中国　堀井　弘由
皓々と月光降りて摩天楼　飯塚　縁
風にただよう龍の虫の音　宮原うた子
今年また灯篭流し願い込め　鴻巣　洋子
死ぬまで飲める薬山積み　名波　秀夫
樽酒の酷と旨味の秘伝技　金窪　明美
仔犬じゃれ合う午後の麗らか　井上　輝夫
花の雲記憶は富士の裾野にて　勝又　丘女
畑に人呼ぶ佐保姫の声　宗　匠
土屋　日菜